

トンボ79大作戦 ～湖東地域のトンボを救え！～

活動場所

- ・位置……………滋賀県湖東地域
- ・フィールドタイプ……湖・湿地・工場緑地・池

活動の目的

「トンボを通じて、湖東地域の生物多様性を守る！」

近年、企業の緑地は地域のエコロジカルネットワークの重要なポイントとして注目されています。事業活動に欠かせない水を育む里山や川、溜池などを保全することは企業としての責任であると考え、環境指標である「トンボ」を通じ、企業が連携して生物多様性の保全に取り組むことで、人と自然を育むネットワーク作り contributes します。

活動の内容

「トンボ79大作戦 ～湖東地域のトンボを救え！」

滋賀県は100種のトンボの生息を確認する有数のトンボ県です。そこで湖東地域で過去に生息が確認された79種類のトンボ保全を目標に掲げ、多様な主体が楽しみながら生物多様性の保全に参加できるよう3つの作戦を軸に活動を推進しています。

作戦① 湖東地域の79種を探そう！

まずはトンボ採りをすることで、自然と仲よくなりましょう。身近な場所でトンボを通じて現状を知り、何が大切なのかを体験します。

作戦② 湖東地域のトンボを守ろう！

湖東地域に希少なトンボやその生育環境を守ることで、他の生きものたちや自然を広く守ることにつながります。

作戦③ みんなに知らせよう！

自然の大切さや守ることの必要性をたくさんの人に知らせ、地域の自然のことを少しでも考えるきっかけをつくります。

今後の展望

生物多様性に関係する諸団体との連携を深めると共に、情報発信とネットワークの拡大を積極的に行い、湖東地域から滋賀県、そして全国へと「生物多様性の保全」の普及に努めます。

一言コメント

「活動企業（団体）募集！」

楽しみながらできる保全活動としてトンボ観察会を開催しています。バーチャルなこの時代に観察会を通じて生きものに触れることは身近な自然環境を意識するきっかけとなります。エコロジカルネットワーク拡大には、より多くの人々が繋がることが重要であり、ぜひ皆さまのご参加をお待ちしています。



湖東地域のトンボ



トンボ調査・観察会



第7回マザーレイクフォーラム

実施体制

連携企業：旭化成株式会社、旭化成住工株式会社、積水樹脂株式会社、株式会社ダイフク
ネットワークをプラットフォームとして、琵琶湖博物館や滋賀トンボ調査グループと連携し、取り組みに対する専門的な助言を得る体制を構築しています。各事業所周辺地域に向けてはイベントの企画に取り組み、実績として、小学校や図書館等と連携したトンボ観察会の開催、自治会とは周辺地域での調査において連携を図っています。
事務局：積水樹脂株式会社
連絡先：積水樹脂株式会社 生産技術部
〒520-2596 滋賀県蒲生郡竜王町鏡731-1
TEL 0748-58-2488